平成29年12月
勝浦市議会定例会会議録（第5号）

平成29年12月14日

○出席議員 16人

1番 藤本 治 君	2番 高梨 弘人 君	3番 久我 恵子 君
4番 照川 由美子 君	5番 磯野 典正 君	6番 鈴木 克己 君
7番 戸坂 健一 君	8番 佐藤 啓史 君	9番 黒川 民雄 君
10番 末吉 定夫 君	11番 松崎 栄二 君	12番 丸 昭 君
13番 岩瀬 洋男 君	14番 土屋 元 君	15番 岩瀬 義信 君
16番 寺尾 重雄 君		

○欠席議員 なし

○地方自治法第121条の規定により出席した者の職氏名

市 長 猿田 寿男 君	副 市 長 関 重夫 君
教 育 長 藤平 益貴 君	総 務 課 長 酒井 清彦 君
企 画 課 長 軽込 一浩 君	財 政 課 長 齋藤 恒夫 君
税 務 課 長 土屋 英二 君	市 民 課 長 植村 仁 君
介 護 健 康 課 長 大森 基彦 君	福 祉 課 長 関 富夫 君
生活環境課長兼 清掃センター所長 長田 悟 君	都 市 建 設 課 長 鈴木 克己 君
農 林 水 産 課 長 平松 等 君	観 光 商 工 課 長 高橋 吉造 君
会 計 課 長 菰田 智 君	教 育 課 長 岡安 和彦 君
社 会 教 育 課 長 吉清 佳明 君	水 道 課 長 大野 弥 君

○職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事 務 局 長 渡辺 茂雄 君	議 事 係 長 原 隆宏 君
-----------------	----------------

議 事 日 程

議事日程第5号

第1 議案、請願上程・委員長報告・質疑・討論・採決

（総務文教常任委員長）

議案第53号 勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第56号 平成29年度勝浦市一般会計補正予算

（産業厚生常任委員長）

議案第52号 小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第54号 勝浦市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について

議案第55号 勝浦市母子及び父子世帯等高等学校等就学費補助条例の一部を改正する条例の制定について

議案第57号 平成29年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算

議案第58号 平成29年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算

議案第59号 平成29年度勝浦市介護保険特別会計補正予算

議案第60号 平成29年度勝浦市水道事業会計補正予算

議案第61号 指定管理者の指定について

議案第62号 指定管理者の指定について

議案第63号 指定管理者の指定について

議案第64号 指定管理者の指定について

議案第65号 指定管理の期間の変更について

議案第66号 指定管理の期間の変更について

請願第4号 精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書の千葉県への提出を求める請願

請願第5号 沿岸小型漁業に配慮した漁獲規制緩和と所得補償を求める請願

第2 発議案上程・説明・質疑・採決

発議案第5号 勝浦市議会基本条例の制定について

発議案第6号 精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象にすることを求める意見書について

発議案第7号 沿岸小型漁業に配慮した漁獲規制緩和と所得補償を求める意見書について

第3 議員の派遣について

開 議

平成29年12月14日（木） 午前10時開議

○議長（岩瀬洋男君） ただいま出席議員は16人全員でありますので、議会はここに成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

本日の日程は、お手元へ配付したとおりでありますので、それによってご承知を願います。

議案、請願上程・委員長報告・質疑・討論・採決

○議長（岩瀬洋男君） 日程第1、議案、請願を上程いたします。

議案第53号 勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について、議案第56号 平成29年度勝浦市一般会計補正予算、以上2件を一括議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。磯野総務文教常任委員長。

〔総務文教常任委員長 磯野典正君登壇〕

○総務文教常任委員長（磯野典正君） 議長よりご指名がありましたので、今期定例会において、総務文教常任委員会に付託されました議案の審査経過と結果について、その概要をご報告いたします。

当総務文教常任委員会は、付託されました事件を審査するため、去る12月11日、委員会を開催し、執行部より市長、副市長、教育長及び関係課長の出席を求め、その審査を終了いたしました。

その結果につきましては、お手元へ配付の委員会審査報告書のとおり、議案第53号 勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について、議案第56号 平成29年度勝浦市一般会計補正予算、以上2件につきまして、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもちまして、総務文教常任委員長の報告を終わります。

○議長（岩瀬洋男君） これより委員長の報告に対する質疑に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） これをもって討論を終結いたします。

これより議案第53号 勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第53号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第56号 平成29年度勝浦市一般会計補正予算を採決いたします。

本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第56号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第52号 小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第54号 勝浦市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について、議案第55号 勝浦市母子及び福祉世帯等高等学校等就学費助成条例の一部を改正する条例の制定について、議案第57号 平成29年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算、議案第58号 平成29年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算、議案第59号 平成29年度勝浦市介護保険特別会計補正予算、議案第60号 平成29年度勝浦市水道事業会計補正予算、議案第61号 指定管理者の指定について、議案第62号 指定管理者の指定について、議案第63号 指定管理者の指定について、議案第64号 指定管理者の指定について、議案第65号 指定管理の期間の変更について、議案第66号 指定管理の期間の変更について、請願第4号 精神障害者の千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書の千葉県への提出を求める請願、請願第5号 沿岸小型漁業に配慮した漁獲規制緩和と所得補償を求める請願、以上15件を一括議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。末吉産業厚生常任委員長。

〔産業厚生常任委員長 末吉定夫君登壇〕

○産業厚生常任委員長（末吉定夫君） 議長よりご指名がありましたので、今期定例会において、産業厚生常任委員会に付託されました議案の審査経過と結果について、その概要をご報告いたします。

当産業厚生常任委員会は、付託されました事件を審査するため、去る12月12日、委員会を開催し、執行部より市長、副市長、教育長及び関係課長の出席を求め、その審査を終了いたしました。

その審査結果につきましては、お手元へ配付の委員会審査報告書のとおり、議案第52号 小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第54号 勝浦市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について、議案第55号 勝浦市母子及び父子世帯等高等学校等就学費補助条例の一部を改正する条例の制定について、議案第57号 平成29年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算、議案第58号 平成29年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算、議案第59号 平成29年度勝浦市介護保険特別会計補正予算、議案第60号 平成29年度勝浦市水道事業会計補正予算、議案第61号 指定管理者の指定について、議案第62号 指定管理者の指定について、議案第63号 指定管理者の指定について、議案第64号 指定管理者の指定について、議案第65号 指定管理の期間の変更について、議案第66号 指定管理の期間の変更について、以上13件につきまして、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、請願第4号 精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書の千葉県への提出を求める請願について、請願第5号 沿岸小型漁業に配慮した漁獲規制緩和と所得補償を求める請願については、請願者に説明を求め、審査を行いました。

その結果、全員賛成で、採択すべきものと決定いたしました。

以上をもちまして、産業厚生常任委員長の報告を終わります。

○議長（岩瀬洋男君） これより委員長の報告に対する質疑に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。討論はありませんか。藤本治議員。

〔1番 藤本 治君登壇〕

○1番（藤本 治君） 私は、ただいまの産業厚生常任委員長報告のうち、議案第65号 指定管理の期間の変更について、勝浦市特別養護老人ホーム総野園の件、並びに議案第66号 指定管理の期間の変更について、勝浦市デイサービスセンター総野園の件に、反対の立場から答弁を行います。

これは特別養護老人ホーム総野園並びにデイサービスセンター総野園の指定管理の期間を1年間延長し、その延長期間に両施設を民間に移譲することを前提としている変更です。

民間への移譲に当たっては、10年間の事業継続を条件とするものの、10年を経過した後には、その存廃は移譲された民間事業所の判断に委ねられ、万が一廃止の判断がされた場合には、市が事業を存続させる覚悟は示されませんでした。

特別養護老人ホームへの入所待機者が多く、施設の拡充こそ求められているにもかかわらず、その存廃と拡充を民間の事業者と市場原理に委ね、市はこの事業から完全に手を引こうとしています。30年、50年後の事業の継続と拡充に関しては、全てが民間任せであり、公的責任の放棄と言わざるを得ません。

したがって、今、民間移譲を前提とした指定管理期間の延長を行うのではなく、従来どおり5年を期間とする指定管理者の指定を行い、公設民営を継続すべきであります。

以上、申し上げ、議案第65号並びに議案第66号に対する反対討論といたします。

○議長（岩瀬洋男君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） これをもって討論を終結いたします。

これより、議案第52号 小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第52号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第54号 勝浦市立保育所条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第54号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第55号 勝浦市母子及び父子世帯等高等学校等就学費補助条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第55号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第57号 平成29年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第57号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第58号 平成29年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第58号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第59号 平成29年度勝浦市介護保険特別会計補正予算を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第59号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第60号 平成29年度勝浦市水道事業会計補正予算を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第60号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第61号 指定管理者の指定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第61号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第62号 指定管理者の指定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第62号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第63号 指定管理者の指定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第63号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第64号 指定管理者の指定についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、議案第64号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第65号 指定管理の期間の変更についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手多数〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手多数であります。よって、議案第65号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、議案第66号 指定管理の期間の変更についてを採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手多数〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手多数であります。よって、議案第66号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、請願第4号 精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書の千葉県への提出を求める請願についてを採決いたします。本件に対する委員長の報告は採択であります。本件は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、請願第4号は、採択と決しました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、請願第5号 沿岸小型漁業に配慮した漁獲規制緩和と所得補償を求める請願についてを採決いたします。本件に対する委員長の報告は採択であります。本件は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、請願第5号は、採択と決しました。

発議案上程・説明・質疑・採決

○議長（岩瀬洋男君） 日程第2、発議案を上程いたします。発議案第5号 勝浦市議会基本条例の制定についてを議題といたします。職員に朗読させます。原係長。

〔職員朗読〕

○議長（岩瀬洋男君） 発議者から提案理由の説明を求めます。黒川民雄議員。

〔9番 黒川民雄君登壇〕

○9番（黒川民雄君） 議長よりご指名がありましたので、ただいま議題となりました発議案第5号 勝浦市議会基本条例の制定について、提案理由の説明を申し上げます。

本案の内容は、合議制の機関である議会の役割を明らかにするとともに、議会に関する基本的事項を定めることにより、議会がその機能を発揮し、もって市政の発展及び市民福祉の向上に寄与することを目的とするものであります。

これは、平成27年に任意に設置されました議会改革検討委員会の協議結果を踏まえて提案するものであります。

議会改革検討委員会の協議について申し上げますと、議会基本条例の制定に向けた取り組みを重点検討事項の一つとして取り上げ、委員の任期を2年と定めた上で、これまで議会改革検討委員会を20回開催し議論を重ね、素案の作成に至りました。

さらに本年6月に改選されました委員に引き継がれ、4回の会議を開き、ここに検討結果として提案するものであります。

何とぞ、私ども発議者の意をご賢察の上、よろしくご審議いただき、可決あらんことをお願い申し上げます、提案理由の説明を終わります。

○議長（岩瀬洋男君） これより質疑に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております発議案第5号につきましては、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） ご異議なしと認めます。よって、発議案第5号については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） これをもって討論を終結いたします。

これより発議案第5号 勝浦市議会基本条例の制定についてを採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、発議案第5号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、発議案第6号 精神障害者も千葉県重度心身障害者医療助成制度の対象にすることを求める意見書について、発議案第7号 沿岸小型漁業に配慮した漁獲規制緩和と所得補償を求める意見書について、以上2件を一括議題といたします。職員に発議案を朗読させます。原係長。

〔職員朗読〕

○議長（岩瀬洋男君） 発議者から提案理由の説明を求めます。末吉定夫議員。

〔10番 末吉定夫君登壇〕

○10番（末吉定夫君） 議長よりご指名をいただきましたので、ただいま議題となりました発議案第

6号 精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象にすることを求める意見書について及び発議案第7号 沿岸小型漁業に配慮した漁獲規制緩和と所得補償を求める意見書について、以上2件について、提案理由の説明を申し上げます。

初めに、発議案第6号 精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象にすることを求める意見書について申し上げます。

憲法第14条は「法の下での平等」をうたい、国連の障害者権利条約第4条は「この条約と両立しないいかなる行為又は慣行も控えること」と明記している障害者基本法が改正され、精神障害者も「障害者」と規定されました。障害者差別解消法は「差別の解消」を宣言しております。

このような状況の中、身体・知的障害者に適用されている千葉県重度心身障害者医療費助成制度から、精神障害者は除外されております。よって、千葉県におかれては、精神障害者も身体・知的障害者と同等に重度心身障害者医療費助成制度の適用対象とするよう、必要な措置を講じることを強く要望しようとするものであります。

次に、発議案第7号 沿岸小型漁業に配慮した漁獲規制緩和と所得補償を求める意見書について申し上げます。

沿岸の小規模釣り漁業は、資源に負荷をかけない持続的な漁法で漁業を続けてまいりました。しかしながら、沿岸小型漁業にクロマグロ漁獲量の規制がかかり、小型漁船で生計を立てる漁業者は、大きな混乱と漁業経営が成り立たない現状に直面しています。

日本の94%に当たる漁業経営体は、沿岸漁業、家族漁業であります。国における水産政策は、大規模漁業に傾注している傾向であり、クロマグロの漁獲枠の半数は、大中巻き網船が占めており、小型沿岸漁業者への配分では、その経営が成り立たない現状であります。

クロマグロの資源管理のための漁獲規制には、一定の理解はできますが、経営的に困難な状況に追い込まれている沿岸小型漁業に対する漁獲規制制度を早急に見直し、沿岸釣り漁業への漁獲枠の増加に努め、日本漁業の衰退に歯どめをかけることを求めます。

また、沿岸釣り漁業が管理する漁場は、資源にやさしく資源涵養の場でもあります。全国の沿岸釣り漁場を網漁業から守ることのできる制度を構築し、資源管理政策を推進するよう求めます。

こうした深刻な現状を打開するために、漁獲規制による漁業所得の減少にも配慮し、収入減に対する所得補償の制度の確立もあわせて要望しようとするものであります。

1、クロマグロの資源管理に当たっては、小規模・沿岸釣り漁業の経営維持を最大限考慮すること。

2、クロマグロの資源管理に取り組む者に対して、漁業所得の減少、収入の減少に対する漁業共済制度の見直しや新たな補償制度の創設などの措置を講ずること。

3、魚類資源の保全・沿岸漁業育成のために沿岸漁民専用漁場を拡大すること、また沿岸においては混獲が不可避なことから漁獲枠の増加に努めること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出しようとするものであります。

何とぞ発議者の意をご賢察の上、よろしくご審議いただき、可決あらんことをお願い申し上げます、提案理由の説明といたします。

○議長（岩瀬洋男君） これより質疑に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております発議案第6号及び発議案第7号、以上2件につきましては、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） ご異議なしと認めます。よって、発議案第6号及び発議案第7号、以上2件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入るのでありますが、ただいまのところ通告はありません。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） これをもって討論を終結いたします。

これより発議案第6号 精神障害者も千葉県重度心身障害者医療助成制度の対象にすることを求める意見書についてを採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、発議案第6号は、原案のとおり可決されました。

○議長（岩瀬洋男君） 次に、発議案第7号 沿岸小型漁業に配慮した漁獲規制緩和と所得補償を求める意見書についてを採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（岩瀬洋男君） 挙手全員であります。よって、発議案第7号は、原案のとおり可決されました。

議員の派遣について

○議長（岩瀬洋男君） 日程第3、議員の派遣についてを議題といたします。本件につきましては、会議規則第164条の規定により、お手元へ配付の議員派遣の件について、承認を得ようとするものであります。

お諮りいたします。これを承認することにご異議ありません。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩瀬洋男君） ご異議なしと認めます。よって、本件は、承認することに決しました。

閉 会

○議長（岩瀬洋男君） 以上をもちまして、今期定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。

これをもって平成29年12月勝浦市議会定例会を閉会いたします。

午前10時33分 閉会

本日の会議に付した事件

1. 議案第53号～議案第66号、請願第4号～請願第5号の総括審議
1. 発議案第5号～発議案第7号の総括審議
1. 議員の派遣について

上記会議の顛末を記載しその相違ないことを証し署名する。

平成 年 月 日

勝 浦 市 議 会 議 長

署 名 議 員

署 名 議 員